

## 春物農機展示会

3月7日(木)から12日(火)にかけて、追分農機センターと雄和農機センターで春物農業機械の展示会が行われました。会場は春作業を目前に控えた生産者の方々と賑わい、農機センターの職員や各メーカーの担当者や機械導入や農作業の省力化について話を弾ませました。

ネギやエダマメなど園芸作物の機械のコーナーでは、メーカーの担当者がタブレット端末を使って詳細を説明し、解説を聞いた生産者が機械の性能を真剣に吟味している様子でした。あぜ草刈機を興味深く眺めていた来場者は、担当者や機械の仕様や作業時の苦労について意見を交わしました。

## 管内各地で部会総会

各部会の総会が3月、管内各地で行われ、事業報告や次年度の計画、部会の再編などについて意見が交わされました。

8日(金)には秋田地区大豆部会の通常総会が開かれ、事業や情勢の報告のほか、あづま食品株式会社(宇都宮市)による市場動向や製造工程の講演などが行われました。「良質多収種大豆コンクール」の結果発表も行われ、第1位に嘉藤進さん(秋田市雄和)、第2位に嘉藤俊美さん(同)、第3位に佐々木悦美さん(同)が輝きました。また、第141回秋田県種苗交換会で農林水産大臣賞を受賞した芝野転作組合(同)をはじめ同種苗交換会の入賞者11名を表彰しました。

あぜ草刈機を見る来場者



表彰を受ける芝野転作組合(右)



## NEWS & TOPICS

### スナップエンドウ栽培講習会

3月12日(火)、スナップエンドウの栽培講習会が男鹿地区営農センターで開催されました。生産者ら約30名が参加し、収量の確保に向けた栽培方法や次年度の販売対策について学びました。

男鹿地区営農センターの担当職員は、地域の生育状況などに合わせて独自に作成した防除マニュアルを配布し、防除作業を行うタイミングの重要性を呼び掛けました。(株)高井南加園の担当者は資材や肥料を紹介し、参加者の関心を集めていました。参加した生産者からは、次年度のスナップエンドウの買い取り価格や農薬の併用について質問が上がりました。

資材の紹介に注目する参加者



### 秋田市園芸振興センター新規就農研修修了式

3月20日(水)、秋田市園芸振興センターで平成30年度の秋田市新規就農研修修了式が行われ、同センターの研修生や関係者ら20名が出席しました。全てのカリキュラムを終えた修了生7名が修了証書を受け取り、新規就農への抱負を語りました。7名は全員、自営や親元、雇用就職といったかたちで農業に取り組んでいきます。

修了生はそれぞれの農業への思いや経営方針、目標などを発表し、農業による地域貢献や農産物のブランド化、農業技術の向上へ意欲を見せました。

4月には、新たに5期生が研修を開始します。

研修を終えた修了生ら

